

環境経営レポート

2021年度

株式会社 **中セ本東北**

対象期間 2021年1月～12月

発行日 2022年2月28日



【 目 次 】

環境経営の基本方針と具体的取組事項	…2
【1】 当社の概要	…3
【2】 EA21推進組織及び役割	…6
【3】 環境経営方針	…7
【4】 中長期環境目標	…8
【5】 環境目標と実績	…9
【6】 環境活動計画と実施評価	…11
【7】 事業所の取組	
～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～	…12
【8】 環境教育実施	…21
【9】 環境会議の実施	…21
【10】 環境関連法規制の遵守状況	…22
【11】 代表者による全体評価・見直しの結果	…23
【12】 環境コミュニケーション	…24

エコ商品普及による環境負荷削減
先端機器の販売による肥料削減
排ガス規制対応商品の販売

農業用機械
の販売



疎植栽培の推進



苗箱が半分

土、農薬、種も半分→省資源
農作業の省力化→負担軽減

環境負荷削減

二酸化炭素排出抑制
廃棄物排出抑制

法令順守

朝礼コンプラの実施

経営システムの構築

EA21認証・取得

事業場内の省エネ

節電・節水・節資源

事業場の環境作り

さなえ美化運動・技術研修

農業

四季の変化、太陽と水の恵みを受けた自然に最もやさしい産業

- ・ 水源のかん養
- ・ 自然環境の保全



コイン精米機の
設置・運用



タイマー設定、LED看板、時間外の消灯による省エネ

農業用施設の
設計・施工



施設園芸省エネ設備の提案

例) 地下熱ヒートポンプシステム

農業資材
生活用品の販売

基肥一発肥料の普及
→養分流出抑制

私たちは
夢ある **農業** 応援団!

農村の景観を未来の子どもたちに引き継ぐ為に、
農業機械の販売を通じ、東北農業の発展に貢献できる企業を目指します。



【1】当社の概要

1. 事業者名 株式会社 ㊦セキ東北
2. 本社所在地 〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字新南長沼1-2
3. 代表者氏名 代表取締役社長 赤坂 暁生
4. 環境マネジメントシステムの責任者及び担当者連絡先
 環境管理責任者 管理部総務グループ長
 E A 2 1 推進事務局 総務グループ係長

 連絡先 TEL 0223-24-1111 FAX 0223-24-2240
5. 事業内容
 ①農業機械の販売及び整備
 ②農業資材、生活用品の販売
 ③コイン精米機による精米事業
 ④農業用施設の設計、施工（育苗センター、米の乾燥施設等）
6. 事業年度
 毎年1月1日から12月31日（本レポート対象期間）
7. 事業の規模
 （1）年間売上高 16760百万円 （2021年度）
 （2）従業員数 551人 （2021年度末）
 （3）事業所数 81ヶ所 （2021年度末）

エコアクション21認証・登録範囲

- ・認証・登録事業者：株式会社㊦セキ東北
- ・対象事業活動： 農業機械の販売及び整備、農業資材等の販売、農業施設の設計・施工、コイン精米機事業
- ・対象事業所： 環境活動レポートp4-5 に記載のとおり

8. 本社及び支社の所在地（認証・登録対象事業所）

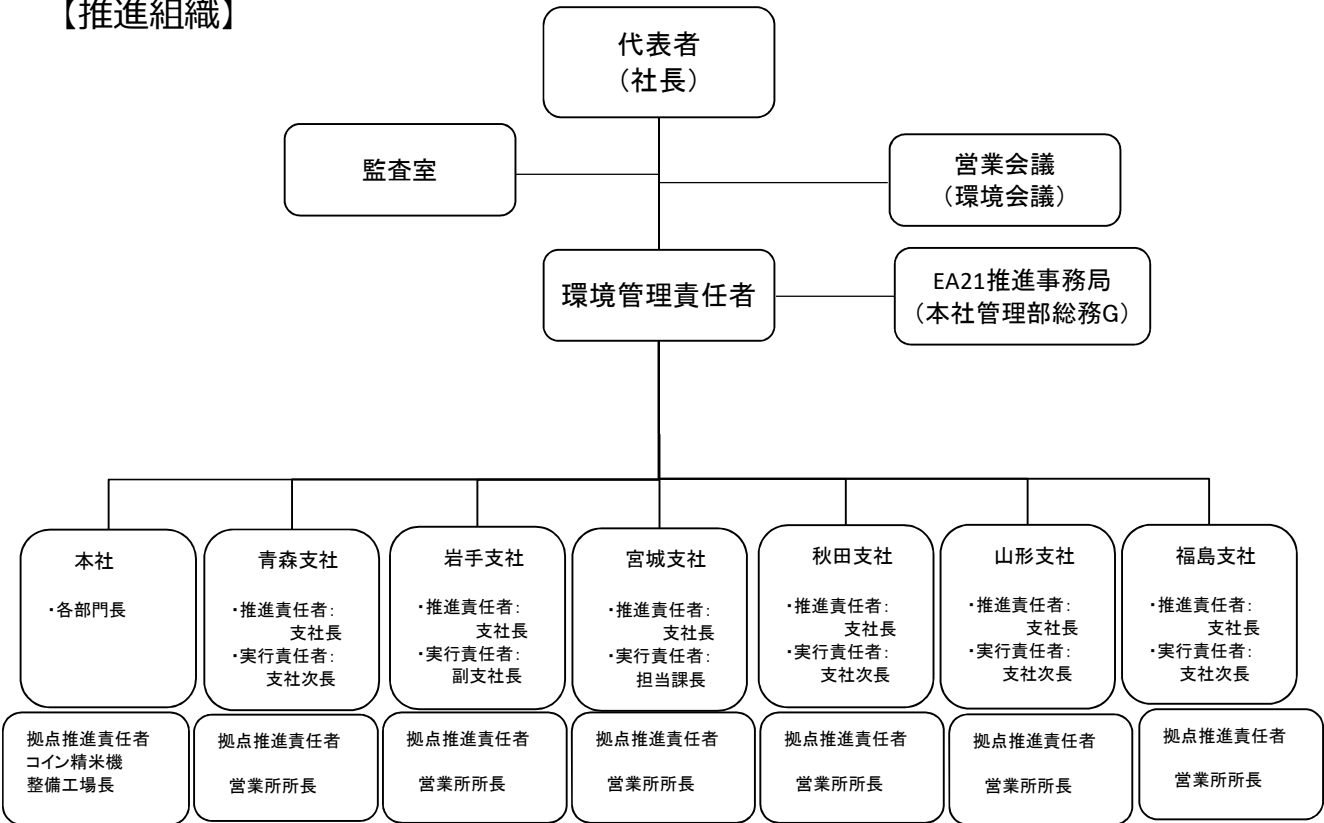
2021年12月

	区分	事業所名	住 所	電話番号	業務内容
本 社	本社	1 本社	岩沼市下野郷字新南長沼1-2	0223-24-1111	事務所
	拠点	2 登米整備工場	登米市東和町米川字中島254	0220-44-4061	コイン精米機整備
青 森 支 社	支社	1 青森支社	青森市問屋町2丁目11-23	017-738-1331	事務所
	拠点	2 中里	北津軽郡中泊町中里字平山266-20	0173-57-4027	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 金木	五所川原市金木町玉水201-10	0173-53-2778	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 つがる	つがる市木造朝日13-1	0173-42-4146	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 鰯ヶ沢	西津軽郡鰯ヶ沢町舞戸町東阿部野121-4	0173-72-6382	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 黒石	黒石市富田139-1	0172-52-4355	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 平賀	平川市柏木町字柳田6-2	0172-44-2248	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 弘前	弘前市石渡4丁目17-4	0172-37-0076	事務所+農機販売+整備
	拠点	9 東青	青森市西田沢字沖津321-2	017-763-1351	事務所+農機販売+整備
	拠点	10 むつ	むつ市田名部字前田6-19	0175-22-3314	事務所+農機販売+整備
	拠点	11 天間林	上北郡七戸町字森ヶ沢310-7	0176-68-2121	事務所+農機販売+整備
	拠点	12 三沢	三沢市三沢字流平69-257	0176-54-2080	事務所+農機販売+整備
	拠点	13 上北	上北郡東北町上北北2丁目33-130	0176-56-2150	事務所+農機販売+整備
	拠点	14 十和田	十和田市三本木西金崎11-2	0176-22-5931	事務所+農機販売+整備
	拠点	15 六戸	上北郡六戸町犬落瀬長漕3-3	0176-55-3170	事務所+農機販売+整備
	拠点	16 三戸	三戸郡三戸町川守田字八百平28-5	0179-22-2474	事務所+農機販売+整備
岩 手 支 社	支社	1 岩手支社	花巻市卸町9-2	0198-26-4611	事務所
	拠点	2 花巻		0198-26-5005	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 軽米	九戸郡軽米町上館第15地割字岩崎33-1	0195-46-2209	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 岩手	岩手郡岩手町子抱第5地割字笹川久保44-4	0195-62-2145	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 西根	八幡平市平館9地割171-1	0195-74-2311	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 雫石	岩手郡雫石町36柿木61-1	019-692-2545	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 盛岡	盛岡市東仙北2-15-23	019-635-1234	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 紫波	紫波郡紫波町桜町字才土地70-12	019-672-2214	事務所+農機販売+整備
	拠点	9 遠野	遠野市松崎町白岩15-4-6	0198-62-2017	事務所+農機販売+整備
	拠点	10 北上	北上市上江釣子第6地割38-1	0197-77-5005	事務所+農機販売+整備
	拠点	11 水沢	奥州市水沢区太日通り1-4-11	0197-25-7311	事務所+農機販売+整備
	拠点	12 胆沢	奥州市胆沢区小山字菅谷地570-1	0197-47-0811	事務所+農機販売+整備
	拠点	13 一関	西磐井郡平泉町平泉宿8-1	0191-46-5308	事務所+農機販売+整備
宮 城 支 社	支社	1 宮城支社	岩沼市下野郷字新南長沼1-2（本社同住所）	0223-24-6067	事務所
	拠点	2 仙南	角田市梶賀字高畑北380-1	0224-62-0882	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 仙台	岩沼市下野郷字新南長沼1-2	0223-36-9855	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 石巻	石巻市鹿又字道の前330-2	0225-75-2206	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 古川	大崎市古川休塚字南田34	0229-28-2214	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 加美	加美郡加美町矢越10-1	0229-64-4777	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 築館	栗原市築館下宮野町浦1	0228-22-2615	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 佐沼	登米市中田町宝江黒沼字町80	0220-34-6671	事務所

	区分	事業所名	住 所	電話番号	業務内容
秋田支社	支社	1 秋田支社	秋田市寺内字大小路207-49	018-845-0001	事務所
	拠点	2 秋田		018-845-0006	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 大館	大館市池内字池内103-3	0186-42-5423	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 鹿角	鹿角市花輪字諏訪野106	0186-25-3403	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 北秋田	北秋田市下杉字上清水沢103	0186-67-6201	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 能代	能代市扇田字西扇田347-2	0185-58-5588	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 八竜	山本郡三種町鶴川字昼根下2-5	0185-85-2643	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 大湯	南秋田郡大湯村字東4-63	0185-45-2481	事務所+農機販売+整備
	拠点	9 八郎潟	南秋田郡八郎潟町字上昼根223-2	018-875-4044	事務所+農機販売+整備
	拠点	10 男鹿	男鹿市船越字サッピ93	0185-35-2325	事務所+農機販売+整備
	拠点	11 秋田南	秋田市仁井田字川久保4-2	018-839-6564	事務所+農機販売+整備
	拠点	12 本荘	由利本荘市三条字三条谷地145	0184-23-3911	事務所+農機販売+整備
	拠点	13 大曲	大仙市花館字葛野206-1	0187-63-7110	事務所+農機販売+整備
	拠点	14 角館	大仙市下鶯野字羽場127	0187-55-2175	事務所+農機販売+整備
	拠点	15 横手	横手市大屋新町字中野555-1	0182-32-2601	事務所+農機販売+整備
山形支社	支社	1 山形支社	東村山郡中山町大字岡字金田2008-3	023-674-0077	事務所
	拠点	2 山形中央		023-674-0066	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 遊佐	飽海郡遊佐町大字遊佐字堰端2-2	0234-72-2265	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 庄内中央	酒田市新堀字豊森210-33	0234-93-2810	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 鶴岡	鶴岡市大字道形字二ツ屋61-3	0235-22-8230	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 真室川	最上郡真室川町新町387-2	0233-62-3094	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 新庄	新庄市五日町上小月野1384	0233-22-3960	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 村山	村山市櫛山字金谷原4600-67	0237-58-2214	事務所+農機販売+整備
	拠点	9 置賜中央	東置賜郡川西町吉田5800番地	0238-44-2021	事務所+農機販売+整備
福島支社	支社	1 福島支社	須賀川市保土原字中屋敷38	0248-94-2821	事務所
	拠点	2 会津中央	河沼郡湯川村清水田字村前375	0241-27-8331	事務所+農機販売+整備
	拠点	3 高田	大沼郡会津美里町字宮ノ腰3961	0242-54-5023	事務所+農機販売+整備
	拠点	4 猪苗代	耶麻郡猪苗代町堅田字妻神1457-1	0242-62-2058	事務所+農機販売+整備
	拠点	5 喜多方	喜多方市関柴町上高額字広面657-6	0241-22-3052	事務所+農機販売+整備
	拠点	6 田島	南会津郡南会津町田島字東荒井甲2512-1	0241-62-0387	事務所+農機販売+整備
	拠点	7 福島	福島市北矢野目字成田小屋22-2	024-553-6761	事務所+農機販売+整備
	拠点	8 保原	伊達市保原町下野崎47-3	024-575-2264	事務所+農機販売+整備
	拠点	9 郡山北	郡山市日和田町高倉字藤垣1-8	024-958-3281	事務所+農機販売+整備
	拠点	10 郡山	郡山市安積町成田字島ノ後31-4	024-945-1442	事務所+農機販売+整備
	拠点	11 須賀川	岩瀬郡鏡石町久来石字南町174-2	0248-62-1186	事務所+農機販売+整備
	拠点	12 長沼	須賀川市掘込字浦通南75	0248-68-2057	事務所+農機販売+整備
	拠点	13 滝根	田村市滝根町菅谷字入水538	0247-78-3711	事務所+農機販売+整備
	拠点	14 石川	石川郡石川町新屋敷字新寛90	0247-26-3224	事務所+農機販売+整備
	拠点	15 白河中央	白河市表郷三森字都々古下8	0248-32-3078	事務所+農機販売+整備
	拠点	16 相馬中央	南相馬市鹿島区横手字北ノ内96	0244-46-4781	事務所+農機販売+整備
	拠点	17 いわき	いわき市平中神谷苅萱16-3	0246-34-5331	事務所+農機販売+整備
	拠点	18 いわき南	いわき市泉町黒須野字早稲田59	0246-56-1177	事務所+農機販売+整備

【2】EA21推進組織及び役割

【推進組織】



代表者	・トセキ東北 E A 2 1 推進最高責任者 ・経営における課題とチャンスの明確化ならびに環境経営方針の作成 ・実施体制の構築及び各自の役割責任、権限を定め全従業員に周知 ・環境管理責任者の任命 ・EA21運用・維持の為に経営資源の準備 ・全体の評価と見直し・指示
環境管理責任者	・全社統一版 E A 2 1 システムの構築と運用 ・環境会議の運営 ・環境活動計画の策定と進捗管理 ・支社推進責任者、実行責任者の教育
支社推進責任者	・E A 2 1 システムの運用 ・環境活動計画に対する進捗管理 ・定期パトロールと不適合対策と処理 ・環境委員会への出席 ・各支社、社員の教育・訓練 ・緊急時対応訓練の実施確認
支社実行責任者	・推進責任者のサポート ・各支社の E A 2 1 システムの運用 ・各支社の環境教育・訓練の実施 ・各支社の活動計画の策定と具体的取組
拠点推進責任者	・各拠点の・各支社の E A 2 1 システムの運用 ・各拠点の環境教育・訓練の実施
環境会議	・全社の環境活動計画の進捗管理 ・全社の環境に関する問題点の提起と解決策の検討 ・その他
EA21推進事務局	・E A 2 1 システム マニュアル作成 ・環境活動計画と実績の取りまとめ ・環境活動レポートの作成 ・環境関連文書、記録の作成及び保管（5年間保管する事とする）
監査室	・法令、各地域の条令に違反が無い実査する。 ・統計データが正確なものか各拠点を巡回し、監査する。

【3】環境経営方針

環境経営方針

《基本理念》

農業用機械の販売を主要事業とする株式会社中セキ東北にとって、人類共通の重要課題である地球環境問題の解決へ貢献することは重要な使命です。

これを全うするための手段として、環境負荷削減活動が、本来の事業活動に対して、収益体質確立、働きやすい職場創出、社会的信頼性の確立等と密接に関連していることを念頭に入れ業務を遂行し、東北の農業発展に貢献できる企業を目指します。

《基本方針》

当社が管轄する全ての事業所が、環境負荷削減活動の重要性を認識し、事業活動全般を通じ全従業員一丸となって自主的、積極的に取り組み、継続的改善を誓約します。

1. 農業用機械および関連サービスの提供
2. 経営システム・組織力強化による創造的職場環境の創出
3. 営業力および技術力の強化
4. 設備の導入・維持管理
5. リスク管理（コンプライアンス・健康・安全・先見性）
6. 事業活動の環境負荷削減（業務効率化・省エネ・省資源）
7. 社会的責任履行と貢献

2022年2月28日

株式会社 中セキ東北
代表取締役社長 赤坂 暁生

宣言 2006年3月6日
改定 2012年3月1日
改定 2014年2月14日
改定 2015年12月1日（代表取締役の変更）
改定 2018年12月1日（代表取締役の変更）
改定 2020年3月25日
改定 2022年2月28日

【4】中長期環境目標

環境経営目標（短期、中期）全社合計

運用期間：毎年1月～12月の1年間
環境経営目標は3カ年目標を掲げて環境活動に取り組む。

目標値について
CO₂排出量、電力使用量、ガソリン使用量、軽油使用量、水使用量、コピー用紙、時間外労働時間の削減は前年の1%削減
灯油使用量、都市ガス使用量、LPG使用量、廃油使用量、廃棄物排出量、一般廃棄物排出量、産業廃棄物排出量、化学物質使用量は過去3年間の平均値より1%削減

昨今の取組結果から実態に沿った目標値が必要と判断し、従来の全項目において基準年度から毎年1%ずつ削減する目標から変更しております。

	単位	目標値(2020年度実績または過去3年間の平均)	2021年度目標	2022年度目標	2023年度目標
		実績	目標	目標	目標
CO ₂ 排出量の削減	kg	4,536,140	4,445,417	4,400,056	4,354,694
電力使用量	kwh	2,996,580	2,966,614	2,936,648	2,906,682
灯油使用量	L	186,852	184,983	183,115	181,246
都市ガス使用量	m ³	59	58	58	57
L P G使用量	kg	1,200	1,188	1,176	1,164
ガソリン使用量	L	531,178	525,866	520,554	515,243
軽油使用量	L	336,022	332,662	329,302	325,941
廃油使用量	L	100	99	98	97
廃棄物排出量の削減	t	1,278	1,265	1,252	1,239
一般廃棄物排出量	t	61	61	60	60
産業廃棄物排出量	t	1,216	1,204	1,192	1,180
水使用料の削減	m ³	13,842	13,703	13,565	13,426
コピー用紙使用量の削減	t	10.0	9.9	9.8	9.7
化学物質使用量の把握	Kg	760	752	745	737
働き方改革による業務効率化（月平均時間外勤務時間）	H	6.24	6.18	6.12	6.05

【5】環境目標と実績

■ 前年対比環境負荷実績

環境経営目標の達成状況、及び評価結果（全社合計）

	単位	2020年度 (前年)	2021年度目標	2021年度	対目標		対前年度		コメント
		実績	目標	実績	実績	評価	実績	評価	
CO2排出量の削減	kg	4,536,140	4,445,417	4,664,703	219,286	×	128,563	×	トラック使用増、電力会社排出係数増
電力使用量	kwh	2,996,580	2,966,614	2,961,810	-4,804	○	-34,770	○	LEDへの更新が結果に寄与した
灯油使用量	L	203,606	184,983	189,274	4,291	×	-14,331	○	消費量減少したが目標未達
都市ガス使用量	m	69	58	56	-2	○	-13	○	目標達成
LPG使用量	kg	1,216	1,188	1,041	-147	○	-174	○	目標達成
ガソリン使用量	L	531,178	525,866	525,416	-450	○	-5,762	○	テレビ会議利用による出張回数の抑制
軽油使用量	L	336,022	332,662	345,738	13,076	×	9,716	×	個別実演会增加
廃油使用量	L	113	99	112	13	×	-0	○	目標達成できなかった
廃棄物排出量の削減	t	1,274	1,265	1,320	55	×	46	×	引き続き排出量抑制に努める
一般廃棄物排出量	t	62	61	62	1	×	-1	○	削減意識向上を目指す
産業廃棄物排出量	t	1,212	1,204	1,259	55	×	47	×	目標未達成
水使用料の削減	m	13,842	13,703	13,603	-100	○	-238	○	有効的な水利用により目標達成
コピー用紙使用量の削減	t	10	9.9	9.8	-0	○	-0	○	対前年・目標ともクリア
化学物質使用量の把握	Kg	813	752	701	-51	○	-112	○	削減に努めた
働き方改革による業務効率化（月平均時間外勤務時間）	H	6.24	6.18	7.10	1	×	1	×	人員減による労働時間増

購入電力の二酸化炭素排出係数: 0.465kg-CO2/kwh(2021年度関西電力実排出係数)

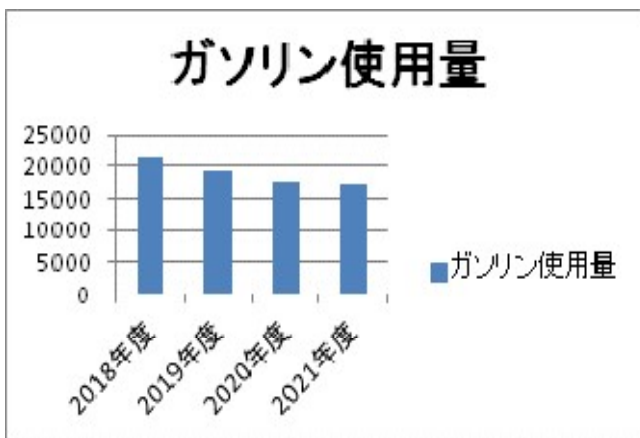
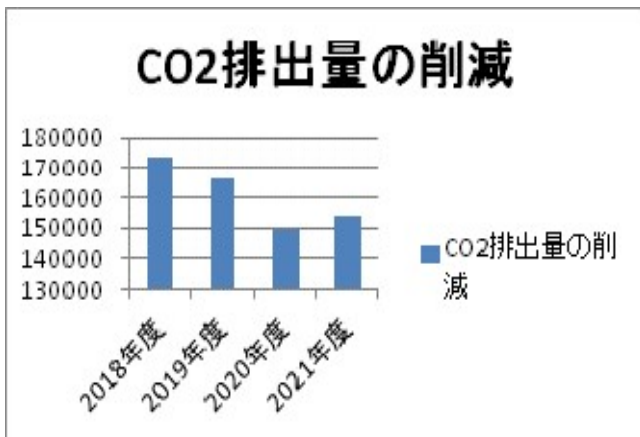
■ 直近4年の主要環境負荷実績とその評価

環境負荷実績	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	
CO2排出量の削減	173631.5	165872.1	149215.1	153444.2	kg/生産性
電力使用量	115627.2	102415.5	98571.7	97428	kwh/生産性
灯油使用量	6038.3	6494.6	6697.6	6226.1	L/生産性
都市ガス使用量	2.2	1.6	2.3	1.8	m ³ /生産性
LPG使用量	44.7	39.3	40	34.3	kg/生産性
ガソリン使用量	21596.2	19342.2	17473	17283.4	L/生産性
軽油使用量	13294.3	14318.2	11053.4	11373	L/生産性
廃油使用量	3.3	3.2	3.7	3.7	L/生産性
廃棄物排出量の削減	43.6	46.3	41.9	43.4	t/生産性
一般廃棄物排出量	2.2	2.1	2.1	2	t/生産性
産業廃棄物排出量	41.3	44.2	39.9	41.4	t/生産性
水使用料の削減	529.3	500.7	452.7	447.5	m ³ /生産性
コピー用紙使用量の削減	0.4	0.4	0.3	0.3	t/生産性
化学物質使用量の把握	24.7	26.7	26.7	23.1	Kg/生産性

生産性＝総売上金額（百万円）÷従業員数

【5】環境目標と実績

主要環境負荷実績考察



電力使用量に関して、毎年計画的に拠点の照明機器をLEDに更新しており、年々使用量が減少しております。今後もLED更新予定がありますので来年度以降も使用量を抑えることが可能と考えられます。また来年度からコイン精米機に関して電子ブレーカーを導入予定となっておりますので合わせて削減が可能となっております。

車両燃料の消費量についてですが、ガソリン使用量は年々減少しております。車両も計画を組んで更新しておりますので燃費の良い型式を導入しているため削減が進んでいると考えられます。テレビ会議の活用で出張回数を抑制しているため目標達成できました。半面軽油使用量は前年よりも増加している理由として、コロナ禍対策により展示会中止となり、農家さん個別の実演会の実施が増えた為と考えられます。

CO2排出量は昨年と比べ購入電力会社の排出係数の増加、また軽油使用量の増加により増加したと考えられます。しかし過去4年間の実績と比較しますと電力使用量、ガソリン使用量の削減により排出量を抑制傾向となっております。

来年度に向けて、コロナ感染の状況を様子を見ながらとなりますが、個別実演会の継続をしながら、展示会の実施と合わせて顧客の購買意欲向上を目指し、同時に環境負荷目標の達成にまい進してまいります。

【6】環境経営計画と実施評価

環境経営計画

※結果表示記号・・・「○」=よくできた、「△」=一部できなかった、「×」=ほとんどできなかった

活動計画の取組内容	活動期間	責任者	評価	結果	次年度の取組方針、対応策等	
農業用機械および関連サービス提供						
①顧客への営業活動、サービスを通じて営業計画を達成する	通年	推進責任者	上期は経営継続補助金の恩恵を受け好調であったが補助金の反動と米価下落による購買意欲の低下につながり実績を落とした。	△	実演機を活用して顧客にアピールして新規・他社取りを展開して中セキ製品のシェアアップに努め計画達成を目指す。	
環境関連事業の推進						
①エコアクションの普及促進活動の実施	通年	推進責任者	全拠点エコアクション環境方針・コンプライアンス事例の読み合わせを実施し、さなえ美化運動を通して全社員の意識向上を図った。	○	本業の農業機械販売業務とエコアクション21の繋がりの意識向上を目指す。	
②さなえ美化運動による3S(整理・整頓・清掃)の実施	通年	推進責任者	S&H拠点3S安全衛生大作戦を展開し各拠点の意識を向上させた。	○	今後も毎月拠点3S安全衛生大作戦を展開していく。	
③会社敷地内・周辺地域の清掃活動	通年	推進責任者	敷地内外で定期的にゴミ拾い、草刈・草取り、除雪作業を行い清掃活動を行った。	○	引き続き敷地内・周辺地域の清掃活動を継続実施する。実施記録を掲載して外部にアピールする	
④各事業所朝礼時、事例集等の読み合わせによるコンプライアンス教育の徹底。(月4回)	通年	推進責任者	毎月4回以上、朝礼コンプラテーマを指定し各事業所単位で朝礼を実施し、コンプライアンス教育を実施した。	○	啓蒙活動を継続して実施する。労災等の事故撲滅を目指す。	
⑤アイドリングストップ・エコドライブの実施	通年	推進責任者	営業外回り時にこまめなエンジン停止、急発進・急加速を抑制して燃料費の削減を行った。	○	今後も取組は継続して実施する。	
⑥各事業所設置している消火器定期点検の完全実施	通年	推進責任者	周りに物を置かない、有効使用期間の点検を行い有事の際に素早く使用できるよう設置状況の確認を行った。	○	緊急時に即使用できるように整理整頓、教育を実施する。	
二酸化炭素排出量の削減						
①営業経路を検討し、効率よい運転を実施する	通年	推進責任者	コロナ禍により展示会の代替で個別訪問・個別展示会を実施したため実演機運搬が増加した。	△	次年度も個別実演会の比率が多い為効率的な計画を組んで走行距離の低減に努める。	
②電力会社切替によるスマートメーターを活用しエネルギー消費を抑制する	通年	推進責任者	省エネ意識を高めることで、昼休み時・所員不在時などこまめな消灯に努めた。	○	働きから改革を意識して時間外勤務を抑制し電気代、冷暖房代の削減に努める。	
③設備を新設・増改築する際は、LED照明などの省エネ設備を導入する	通年	推進責任者	4拠点の営業所の照明機器をLEDに更新し、電気料金、使用電力量の削減につながった。	○	次年度も大型整備拠点を優先してLED更新を行っていく。	
総排水量の削減						
①実演機、修理機に付着した土・泥を搬入先で極力落とし整備前の洗車時の水使用料を低減させる	通年	推進責任者	圃場から引き揚げた機械に付着した土・泥を搬入前に極力落とす事によって洗車時の水使用量の低減を図った。また節水ポスターを掲示して意識向上を図った。	○	取組を継続し次年度は目標達成に努める。	
廃棄物排出量の削減						
①廃棄物置場は、適正な分別表示と分別を推進する	通年	推進責任者	下取り機増化により産業廃棄物量が増加した。	△	法令に順守して廃棄物の適切な保管を実施する。	
②再生資源として再利用可能な分別を実施する	通年	推進責任者	一般廃棄物排出量を減らす事ができた。	○	不必要なものを買わない、分別を意識して排出量を抑制する。	
グリーン購入の推奨	通年	推進責任者	グリーン対象商品を優先的購入に努める。	○	エコ意識を高めて目標達成に努める。	
環境貢献推進目標						
(1)疎植栽培の推進	①疎植栽培面積を増加させる。疎植指導員の資格取得	通年	推進責任者	疎植パートナー今年度11名資格取得	○	新入社員や異動になった方の積極的な資格取得に務める。
	②展示会等で疎植栽培のアピールを行う。	通年	推進責任者	コロナ対策により展示会が軒並み中止したが、個別実演会を実施して疎植栽培方法を推進した。	△	コロナウイルスが落ち着いてきたら順次展示会を再開して疎植栽培により省力化をアピールする。
(2)省エネ機械の推進	①買換え見込み客への推進を行う。	通年	推進責任者	コロナウイルス対策により展示会が軒並み中止したが、個別訪問、個別実演会を実施して推進活動に努めた。	△	感染症対策を徹底して、個別訪問、実演会を実施して計画達成に努める。
	②農業法人、集落営農への積極推進を行う。	通年	推進責任者			
	③展示会等で、新製品の情報提供を行う。	通年	推進責任者			
業務効率化による環境活動						
働き方改革	通常業務の効率化を一人ひとりが意識する、お客様へのご理解も頂く。	通年	推進責任者	人員減により時間外労働時間が増加した。	△	業務内容を精査して各個人への業務配分を検討し、時間外労働の削減に努める。
在庫圧縮	各営業所の在庫を圧縮、無駄をなくし、効率的な管理を行う。	通年	推進責任者	社内在庫の圧縮を行い効率的な管理が行える状況を整えた。	○	型遅れ・陳腐化する作業機・部品を削減して商品在庫ロス削減に努める。
キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進し、回収業務の効率化を図る。	通年	推進責任者	全社平均でキャッシュレス化率1.3ポイント上昇することができた。	○	目標の90%を目指し、現金回収業務を低減させ車両燃料代・労働時間の削減に努める。
技術力向上	研修、資格取得、OJTにより商品知識・技術力を向上する。	通年	推進責任者	研修、資格取得を推進して時間当たりの作業効率アップに努めた。	○	リモート研修を活用してコロナ禍でも研修会へ積極的に参加して知識・技術力向上を目指す。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

青森支社		
環境目標	コピー用紙の使用量を3%削減する	
結果	○	メールは印刷せず担当者へ転送したり、裏紙を再利用したことで削減できた。
営業目標	全拠点黒字にする	
結果	×	13拠点中8拠点黒字だった。5拠点未達。
活動	働き方改革	有給取得の推奨、毎月の残業の把握。
	県主催の研修会	農業の活性化やスマート農業の普及を図る研修会への参加

中里営業所		
環境目標	灯油使用量を100L削減する	
結果	○	ヒーターの設置温度、使い方に気を配り洗濯機のボイラー使用時も整備の効率化を図った。
営業目標	営業所計画を達成する	
結果	○	下期に人員も増えて見直しとなった計画も見込み客に積極的にアプローチして達成できた。
活動	敷地内の清掃	廃棄物処理（8/3）汚泥処理（4/20）
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、86%達成し回収の負担を減らした。

金木営業所		
環境目標	電気使用量を5%削減する	
結果	×	こまめに部屋の電気を消す意識がまだまだ低かった。朝礼で意識付をする。
営業目標	トセキ製品を年間契約達成する	
結果	×	計画達成できなかった。自社・他社客への訪問の強化、売込をしていく。
活動	疎植の推進	疎植営業指導員資格を全セールス、サービス取得した。
	若手社員	積極的に資格取得や研修会へ参加し、技術力向上に努めた。

つがる営業所		
環境目標	水道使用量を10m³削減する	
結果	○	43m³削減出来た。引き続き実施する
営業目標	田植機の疎植を推進して拡販につなげる	
結果	○	15台契約することが出来ました。
活動	疎植の推進	疎植の推進をして田植機の拡販につなげる。
	業務時間の効率化	残業する事なく営業所みんなで協力する。

鯉ヶ沢営業所		
環境目標	ガソリン使用量を100L削減する	
結果	○	48L削減できた。
営業目標	採算黒字を二年連続で達成する	
結果	○	社員一同目標に向かって協力した結果達成
活動	清掃	敷地内外4回実施

黒石営業所		
環境目標	電気消費量を3%削減する	
結果	○	お昼や人がいないときに電気を消したことで削減できた。
営業目標	トラクターを3台販売する	
結果	×	見込客への売り込み回数が少なかった。
活動	働き方改革	効率の良い行動で燃料削減に努めた。
	棚卸の効率化	部品在庫の削減。

平賀営業所		
環境目標	水量使用量を5m³削減する	
結果	×	意識が低かった為、達成できなかった。機械洗浄の増加によるものと思われる。今後は水道費の省力化を目指す。
営業目標	トラクターを3台販売する	
結果	○	見込客への訪問活動を重点的にを行い目標達成に努めた。
活動	社内外周辺清掃	営業所内外の美化活動、除草

弘前営業所		
環境目標	電気を3%削減する	
結果	○	日中まめに電気を消すことで削減できた。
営業目標	営業所採算を黒字にする事	
結果	○	採算締月には皆で目標に向かい個々の努力をした。
活動	部品在庫の削減	在庫を少なくする事で棚卸等の作業が効率よくできた。

東青営業所		
環境目標	A4コピー用紙を20%削減する	
結果	×	裏紙の利用を徹底して再利用する。
営業目標	田植機を5台販売する	
結果	×	見込み客への重点的な訪問活動があり行えず達成出来なかった。
活動	敷地内清掃	草刈作業
	働き方改革	残業を無くし有給取得を進めて行く。

むつ営業所		
環境目標	コピー用紙使用枚数を1000枚削減する	
結果	○	ちょうど1000枚の削減だったので、さらに無駄な印刷を抑え削減していく。
営業目標	耕運機を8台販売する	
結果	○	農外のホビーユーザーの方にも販売でき達成できた。
活動	業務時間の効率化	効率よく作業するために事前に計画を立て、所内で予定を共有するようにした。
	ペーパーレス化	文章のPC上での確認を徹底し、スキャン機能未設定だったPCも設定をし活用した。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

天間林営業所		
環境目標	ガソリンを5%削減する	
結果	×	活動範囲が広いため、効率よく訪問活動ができるように協力・工夫が必要だと思います。
営業目標	田植機を5台販売する	
結果	×	実績は4台でしたが、側条施肥、直進アシスト付きの田植機を推進契約でき、大規模農家の省力化やコストダウンに貢献することができたと思います。
活動	キャッシュレス化	自動振替や振込みでの入金を推進、回収作業の負担軽減
	省エネ機械の推進	省力化・コスト削減機械の推進に力をいれた。

三沢営業所		
環境目標	水道使用量を10m ³ 削減する	
結果	×	冬場に融雪目的で流水を使用した為か、目標の達成はできなかった。今後は意識付けの為、朝礼等で周知し、常に節水を心掛ける。
営業目標	トラクターを10台販売する	
結果	○	見込客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	営業所内の商品在庫削減	長期在庫を中心に営業所在庫を減らすことができた。

上北営業所		
環境目標	水道を10m ³ 削減する	
結果	×	多少は削減できたものの、意識が低かった為10m ³ の削減は出来なかった。
営業目標	田植機を2台販売する。	
結果	×	効率的な訪問計画を組んで次年度目標を達成する。
活動	営業所商品在庫削減	必要な分のみ発注して貯蔵分を削減した。

十和田営業所		
環境目標	ガソリンを5%削減する	
結果	×	密回避の為稼働率が上がり達成できなかった。引き続きアイドリングストップを心掛ける。
営業目標	計画を達成させる	
結果	○	所員全員で頑張り総金額が達成できた。
活動	働き方改革	残業の把握と有給の取得の呼びかけ。

六戸営業所		
環境目標	車両燃料を100L削減する	
結果	○	アイドリングストップの実施。
営業目標	田植機を5台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	働き方改革	有給取得徹底、ノー残業デーの実施。

三戸営業所		
環境目標	水道を5m ³ 削減する	
結果	×	未達に終わりましたが今後も意識していきます。
営業目標	技術料を前年対比100%以上	
結果	○	前年はクリアしましたが計画は未達に終わり2022年は達成目指します。
活動	燃料削減	商談時にアボを取りエコドライブの徹底により削減。
	廃棄物削減	分別の徹底、有効利用により削減。

岩手支社		
環境目標	電気料金を1%削減する	
結果	○	効率の良い仕事を心がけ、事務所電球を減らして8%削減達成。
営業目標	全拠点黒字にする	
結果	×	12拠点中9拠点が黒字、3拠点が赤字で終わり目標達成とはなかった。
活動	倉庫内の整理整頓	倉庫内商品配置等の整理を実施し、入庫出庫等商品の確認等に役立った。
	若手社員への技術指導研修等	インプル研修2回実施や新人研修を行い業務・技術向上ができた。

軽米営業所		
環境目標	ガソリンを300L削減する	
結果	×	意識が足りなかった。
営業目標	オイルキャンペーンで1200L販売する	
結果	○	整備機受注推進に合わせて、オイルを推進し達成できた。
活動	不要電気の消灯	工場の電気等、不在時はこまめに消灯するよう努めた。

岩手営業所		
環境目標	水道を10m ³ 削減する	
結果	×	修理機、実演機の洗車が多くなり目標数値まで削減できなかった。
営業目標	トラクターを7台販売する	
結果	×	年間販売台数5台に終わった。見込みをつめきれなかった案件もあり、2022年は見込みは確実にものにしていける。
活動	業務時間の効率化	日々効率的な業務を心がけ、極力残業、休日出勤を減らすようにした。
	若手社員への研修	若手社員に対し、業務上必要な資格、研修には積極的に参加してもらった。

西根営業所		
環境目標	コピー用紙を1%削減する	
結果	×	裏紙を利用していたが昨年よりも枚数が増えてしまった。
営業目標	トラクターを20台販売する	
結果	×	前年より多く販売できたが20台には届かなかった。
活動	働き方改革	お客様に営業時間対応について理解頂き残業を減らした。
	商品在庫の削減	管理を徹底し在庫を削減した。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

平石営業所		
環境目標	コピー用紙を1000枚削減する	
結果	×	裏紙を再利用し削減を心がけたが、目標を達成できなかったで引き続き削減できるように努める。
営業目標	トラクターを5台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	働き方改革	お客様に文章配布。営業時間の対応について理解いただき残業を減らした。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、回収業務の負担を減らした。

盛岡営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	×	お客様宅ではエンジンを切る等対策はしたが前年とおよと同量だった。
営業目標	管理機を年間13台販売する	
結果	×	重点的な訪問活動を行ったが一歩及ばなかった。
活動	部品在庫削減	所員全員で取り組み圧縮に努めた。
	キャッシュレス化	キャッシュレス90%を目指しキャッシュレス化を推進した。

柴波営業所		
環境目標	ガソリンを1%削減する	
結果	○	訪問活動の効率化、エンジンをこまめに停止させた結果達成できた。
営業目標	コンバインを3台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	働き方改革	顧客に文章を配布。営業時間の対応について理解を頂き残業を減らした。

花巻営業所		
環境目標	コピー用紙を分別・裏紙使用	
結果	○	ペーパーレスを心がけ使用可能な用紙は裏紙として使いゴミも減らしました。
営業目標	修理工賃を利益確保のため年間計画完達	
結果	○	整備機を毎月確保し訪問活動と効率よく作業した結果達成できた。
活動	働き方改革	業務時間の効率化で残業を減らして光熱費削減、省エネ取組。
	月次棚卸	営業所の過剰な在庫を減らし商品把握。

遠野営業所		
環境目標	ガソリンを2%削減する	
結果	×	セールス1人増えたので×ですがエコドライブを心がけた。
営業目標	疎植を推進	
結果	○	田植機の推進をしている。
活動	キャッシュレス化	80%以上達成。
	敷地内清掃	年2回行った。

北上営業所		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	×	2020年より寒かったこともあり削減出来なかった。
営業目標	トラクターを8台販売する	
結果	○	年間11台の販売で目標達成できた。
活動	不要電気の消灯	所員が居ない部屋の消灯をした。
	キャッシュレス化	自振を推進して回収の負担を減らした。

水沢営業所		
環境目標	機械についている泥を圃場で落として廃棄物排出量を削減する	
結果	○	農家さんへの声掛けで、泥を除去してもらった件数は増えたが突発的な修理引き上げの際の泥を持ち帰る時があるので今後の課題
営業目標	電力燃料の消費を減らして節約に努める。	
結果	○	使用回数や無駄な消費を所員全員が心掛け取組む事が出来たがまだ完璧とは言えないので引き続き継続します。
活動	電気設備の利用	蛍光灯、ストーブ、エアコン及び工場内の工具類の使用時以外電源を落とし電気の使用を制限する。
	排ガス削減	整備機及び軽トラトラックの無駄なアイドリングをせず排ガス削減に努める。

胆沢営業所		
環境目標	電気を3%削減する	
結果	○	削減できた。
営業目標	営業所敷地内を美化する。	
結果	○	毎朝チェックし、泥など無くキレイに保った。
活動	働き方改革	お客様に理解をいただき残業を減らした。

一関営業所		
環境目標	廃棄物を1%削減する	
結果	×	倉庫内の一斉清掃を行った際に、廃棄書類を一度に処分したため。廃棄書類はためて置かず一年に一度確認をして廃棄することを目指す。
営業目標	耕運機（管理機）を10台以上販売する	
結果	○	数字を意識し行動した結果、達成できた。
活動	再生資源（紙）	段ボール廃棄の際、金属を取り除くことで再利用化。
	コンプライアンス教育	KYTの実施により労働災害ゼロ。

宮城支社		
環境目標	燃えるゴミを2%減らします	
結果	×	削減に努めましたが、達成には至らなかった。
営業目標	コンバインを60台販売する	
結果	×	51台販売、85%達成。
活動	働き方改革	業務の効率化、お客様への周知徹底で残業を減らします。
	3Sの徹底	事務所敷地内の整理整頓を常に行い美化に努めます。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

仙南営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	○	昨年より1346L削減、目標を大幅に達成したが人員が5月に1人減になった事もあるが、個人一人一人が意識を高めたことが最大要因であります。
営業目標		
結果		
活動	働き方改革	計画を立て、効率的な行動を心がける。

仙台営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	×	削減に努めましたが達成出来ませんでした。
営業目標	コンバインを7台売上する	
結果	×	推進に力を入れたが目標台数達成出来なかった。
活動	ガソリン	ユーザー客宅ではエンジンを切りエコに努める事ができたが件数周りが増えた為目標の削減数には至らなかった。
	3S	所員全員で敷地外の清掃（9/1）

石巻営業所		
環境目標	電気を5%削減	
結果	×	2.4%増、積極的な節電を心がける。
営業目標	田植機を8台販売する	
結果	○	11台販売、実演を積極的に行った。
活動	コピー用紙削減	社内利用するものには裏紙を使った。
	残業の削減	休憩などを見直して、効率化を図った。

古川営業所		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	×	5%削減出来なかったため、こまめに節電するように意識付けて参ります。
営業目標		
結果		
活動	働き方改革	効率的業務に努め、残業時間を減らす事が出来た。

加美営業所		
環境目標	水道料を5%削減する	
結果	○	機械に付いている余分な泥を落としてから洗車するようにした。また、節水にも心掛けた。
営業目標	田植機を4台販売する	
結果	○	見込客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	働き方改革	お客様に業務時間を理解してもらい、残業を減らした。
	疎植の推進	田植機販売を通し、疎植栽培で省力化を推進した。

築館営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減	
結果	○	こまめにエンジンを切ることで削減できた。
営業目標	田植機を13台販売する	
結果	○	新型田植機を見込客にアピールし推進した結果達成できた。
活動	疎植の推進	お客様への提案、疎植の面積が増えた。
	キャッシュレス化	キャッシュレスの推進。90%以上達成し業務の負担をなくした。

佐沼営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	○	お客様訪問の際エンジン停止で達成できた。
営業目標	田植機を年間8台販売する	
結果	○	見込み客重点推進により達成できた。
活動	働き方改革	お客様訪問時文書と、説明により残業を減らした。

秋田支社		
環境目標	水道料を5%削減する	
結果	×	圃場での泥落としの徹底が不足していた。
営業目標	全営業所黒字化する	
結果	×	1拠点以外黒字、採算意識の不足があった。
活動	会社周辺の掃除	敷地内外のごみ拾いと、草刈りを実施。

大館営業所		
環境目標	コピー用紙を1%削減する	
結果	○	出来るだけ裏紙を利用して削減できた。
営業目標	トラクターを年間計画8台販売する。	
結果	○	見込み客への訪問活動を重点的に行い目標達成することができた。
活動	商品在庫の削減	部品、商品在庫を見直し、必要以外の在庫を無くした。
	キャッシュレス化	契約時、回収時キャッシュレスを呼びかけ回収業務の負担をなくした。

鹿角営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	×	アイドリングストップの徹底が出来なかった。
営業目標	トラクターを10台販売する	
結果	○	見込客への重点的な売込み、及び実演機の活用で13台販売することができた。
活動	業務時間の効率化	直行直帰時の、時間管理を徹底し、残業を減らした。
	キャッシュレス推進	お客様の現金主義が根強いが、根気強くキャッシュレス化を推進している。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

北秋田営業所		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	×	節電意識はあったが目標達成出来ず。作業の効率化などさらなる工夫で改善する。
営業目標	営業所販売計画下期累計金額を達成する。	
結果	○	コロナ禍による展示会自粛はあったものの、確実な顧客対応と訪問活動により達成できた。
活動	キャッシュレス推進	顧客へのキャッシュレス化を推進し回収業務の効率化を行った。
	光熱費の削減	事務所・工場不在時の照明及び機器類の停止を徹底した。

能代営業所		
環境目標	灯油を50L削減する	
結果	×	意識が低かった為、達成できなかった。ストーブの温度設定を意識し、こまめに入切する。
営業目標	修理収入を800万円売上する	
結果	○	技術向上に努め、目標達成することができた。
活動	営業所内外の清掃	敷地内の除草作業や積雪時に除雪作業を行った。
	働き方改革	作業効率を上げ、残業を減らし、消費電力を減らした。

八竜営業所		
環境目標	水道料を5%削減する	
結果	○	お客様に泥を落としてもらったり、出しっぱなしに注意心掛け削減することが出来た。
営業目標	トセキ製品を6千万販売する	
結果	×	展示会の自粛などコロナ禍で営業活動に支障が出た。
活動	業務時間の効率化	時間内で仕事を完了させ、残業時間を減らした。
	敷地内外の清掃	清掃や草刈り、敷地に面した道路の清掃、除雪作業。

大潟営業所		
環境目標	電気を100kwh削減	
結果	×	対前年を大きく上回った。
営業目標	計画を100%達成	
結果	×	99.9%で未達だった。計画に対する意識の不足があった。
活動	働き方改革	作業の効率化を図り残業を減らした。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、99.9%達成し回収業務の負担をなくした。

八郎潟営業所		
環境目標	水道使用量を40m ³ 削減する	
結果	×	冬期間（1,2月）の洗車整備が多く水を多く使用したこともあり前年より10m ³ 、目標より50m ³ 多い結果となってしまった。
営業目標	直進田植機を2台販売する	
結果	○	機械の利便性と環境にもやさしいことに繋がることをアピールし、目標達成できた。
活動	働き方改革	お客様と事前にアポ取りをし、不在時の訪問を避け業務内容の効率化を図り残業時間を削減した。
	省電源	訪問先では車のアイドリングストップを意識し、燃料の削減をする。

男鹿営業所		
環境目標	電気を100kw削減する	
結果	○	去年1月に事務所内蛍光灯をLEDにした事により大幅に削減できました。
営業目標	田植機を年間6台販売	
結果	○	年間8台販売できました。
活動	キャッシュレス化	振込、引落し、クレジット取込みの強化。
	働き方改革	営業時間に対して理解してもらい、残業、休日出勤を減らした。

秋田営業所		
環境目標	電気を100kwh削減する	
結果	○	冷暖房の適正管理、業務時間の効率化で削減できました。
営業目標	修理収入を計画達成する	
結果	×	資格取得、技術向上に努め効率のよい作業をする。
活動	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進し、90%以上を達成し、回収業務の負担をなくしたい。
	清掃	敷地内のゴミ拾い。

秋田南営業所		
環境目標	ガソリンを5%削減する	
結果	○	コロナ禍の中で、感染防止の対策として顧客への訪問などを極力避け電話ですむことは電話で対応することで削減することが出来た。
営業目標	修理工賃を計画の100%達成	
結果	○	整備機の受注、その他の一般修理及び出張料を売上することにより計画を達成することができた。
活動	働き方改革	営業時間の対応について理解頂き、残業を減らした。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、90%達成し回収業務の負担をなくした。

本荘営業所		
環境目標	軽油を100L削減する	
結果	×	削減することが出来なかったため、アイドリングストップ等意識付けをする。
営業目標	トラクターを7台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った結果達成できた。
活動	在庫の削減	毎月部品在庫の棚卸をし、部品を返品し営業所内の在庫の削減をした。
	エコ商品の推進	省エネ機械の販売に取り組んだ

大曲営業所		
環境目標	水道料金を5%削減する	
結果	○	節水を心がけ削減できた。
営業目標	前年より105%以上の実績達成	
結果	×	前年以上の実績だったが、100.7%で終わった。
活動	働き方改革	玄関や窓口に文書を掲示し、営業時間外の対応に理解して頂いた。
	コピー用紙	資料の共有や使用済み裏紙を活用した。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

角館営業所		
環境目標	営業所周辺年2回グリーンアップを行う	
結果	○	営業所敷地内だけではなく、周辺地域の草刈りやゴミ拾いの美化活動を行えた。
営業目標	中古品を1200万円販売する	
結果	×	中古製品が品薄の為、目標を達成できなかった。
活動	電力使用量の削減	昼休みや外出時不要な照明の消灯に努めた。
	アイドリングストップ	車から離れる時はエンジンを停止する事に努めた。

横手営業所		
環境目標	電気代10%削減する	
結果	×	削減は出来たが目標とする数字まで届かなかった。今後もこまめに消す、を心がける。
営業目標	営業所を黒字にする	
結果	○	黒字にはなったが、利益の核である技術料の落ち込みをどうにかするのが課題。
活動	業務時間の効率化	コロナ禍で事務所作業等の時間短縮、直行直帰で残業減。
	キャッシュレス化	キャッシュレスを推進、回収業務訪問時のコロナ感染リスク減。

山形支社		
環境目標	ガソリン・軽油を5%削減する	
結果	×	エコドライブ、アイドリングストップ等、燃料削減に努めたが、製品運搬が多かった為軽油の削減ができず、合わせて0.3%の削減できた。
営業目標	全拠点で黒字にする	
結果	×	8拠点中7拠点が黒字であと一歩1拠点のみでできなかった。
活動	働き方改革	効率よく業務を行い、残業時間を減らすように努め電気量削減に努めた。
	敷地周辺清掃活動	敷地内及び周辺の草刈り・ゴミ拾い等の清掃活動を、年2回行った。

遊佐営業所		
環境目標	ガソリン、灯油、軽油を10%削減する	
結果	○	軽油のみ2%プラスでしたが、全体的には、無駄のない行動で、削減出来ました。
営業目標	営業所を黒字にする	
結果	○	営業所全員で黒字にする事を意識して毎日の活動をしてきた結果黒字にする事が、出来ました。
活動	キャッシュレス推進	積極的に自振を推進しました。
	働き方改革	無理・無駄な行動を無しガソリン11.6%削減できました。

庄内中央営業所		
環境目標	コピー用紙を500枚削減する	
結果	○	使用頻度の少ないA3,B5,B4を今年度は購入していなかった事や、A4の裏紙使用に努めた事が成果につながった。
営業目標	トラクターを7台販売する	
結果	○	見込客への重点的な訪問推進で達成する事ができた。
活動	業務時間の効率化	業務時間内に仕事を終わらせる。
	部品在庫の削減	使用しない部品はすぐ返品する。

鶴岡営業所		
環境目標	水道使用量を5%削減する	
結果	×	完達ではなかったが4%まで削減できた。
営業目標	修理収入を計画達成する	
結果	○	売上漏れが無いように毎月所内で確認し合っていた事も良い結果に繋がった。
活動	働き方改革	直行と直帰を営業活動に取り入れ業務時間の効率化を図った。
	疎植の推進	疎植のメリットをお客様に理解していただき疎植の普及に努めた。

真室川営業所		
環境目標	灯油、ガソリンを5%削減する	
結果	×	ガソリンは200L削減することが出来ましたが灯油は寒い日が多く100L増加してしまいました。
営業目標	修理収入を昨年より100万円多く売上する	
結果	○	昨年よりも約200万多く売上出来た。
活動	働き方改革	お客様に文書の配布、営業時間の対応について理解頂き、残業を減らした。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進し、70%達成し回収業務の効率化を図った。

新庄営業所		
環境目標	電力を5%削減する	
結果	×	2.6%の削減はできたものの、目標値までの削減には至らなかった。
営業目標	拠点採算を黒字にする	
結果	○	常に拠点採算を意識し、販売及び修理を行った結果、今年度も黒字にすることが出来た。
活動	働き方改革	毎月の営業時間を入口に表示し、お客様に周知してもらっている。
	リサイクルの徹底	ゴミの分別をしっかりと行い、リサイクルと分けて処分している。

村山営業所		
環境目標	電気量を1%削減する	
結果	×	猛暑でのエアコン使用や暖房の使用が多くなり達成することができませんでした。引き続き削減出来るように努めます。
営業目標	トラクターを8台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った結果達成する事が出来た。
活動	勤務時間の効率化	働き方改革を意識し残業時間を減らす事が出来た。
	コピー用紙の削減	裏紙や両面印刷を使用し削減に努めた。

山形中央営業所		
環境目標	コピー用紙を1000枚削減する	
結果	×	裏紙の使用を徹底する。
営業目標	耕運機を10台販売する	
結果	○	見込み客への重点的な訪問活動を行った。
活動	会社周辺の清掃	事務所内外の清掃

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

置賜中央営業所		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	×	節電の意識が低く達成できなかった。
営業目標	トセキ製品等の総金額を1億5千万販売する	
結果	○	見込み客への訪問活動を重点的にを行い目標達成に努めた。
活動	業務時間の効率化	時間内に業務を終わらせるように努力し、残業を短縮した。
	キャッシュレスの推進	キャッシュレスを推進し、業務の効率化をはかった。

福島支社		
環境目標	電力を1%削減する	
結果	×	帰宅時に換気扇、加湿器の電源消し忘れが多々あった。
営業目標	NT (A)型トラクターを戦力的に販売	
結果	×	低コスト機の販売強化による契約増には至らず。
活動	二酸化炭素排出量の削減	毎週のミーティングで各自の行動予定を確認し、営業経路を検討し業務（運搬）の効率化を図った。
	環境関連事業の推進	さなえ美化運動による3Sを日頃から意識付けする為、啓蒙文書の貼付（可視化）

会津中央営業所		
環境目標	ガソリン軽油使用量を5%削減する	
結果	○	ガソリン使用量は大幅ダウン。コロナ禍での営業活動ではあったが、行動プランなど段取りよく進めた結果の削減でした。
営業目標	資材を前年以上の契約実績を目指す	
結果	○	3000万円契約、前年対比125%の結果で目標達成。
活動	キャッシュレス化	借入などで振込増加により93%達成 今後も現金取扱の減を維持していく
	ペーパーレス化	PDF活用、文書などのプリンを不要選別を行いA4サイズは減少出来た。

高田営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	×	アイドリングを減らしたが100L削減にはならなかった。
営業目標	管理機を年間10台以上販売	
結果	○	10台越えの結果となり良かった。
活動	働き方改革	お客様に説明、営業時間外の対応について理解頂き残業を減らした。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、80%達成し現金回収業務を減らした。

猪苗代営業所		
環境目標	電気を3%削減する	
結果	×	休憩時消灯などは心がけていたが冷暖房の部分で多く消費したと思われる。
営業目標	営業所黒字化	
結果	○	無駄がないが見直し経費削減できるように努めた。
活動	在庫削減	注文後最短翌日入荷することを理解いただき、在庫を置かない。
	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進、88%達成し回収業務の負担をなくした。

喜多方営業所		
環境目標	燃料費を300L削減する	
結果	○	常に無駄を省き最短で仕事を済ませることを意識していることが時短、経費削減につながっている。
営業目標	井関製品の推進強化	
結果	○	お客様とのコミュニケーションを大事にしていた結果、コンスタントに毎月販売出来ていた。
活動	キャッシュレス	キャッシュレス化を継続、90%以上達成。現在も各種経費、手間削減、有効な時間の確保へとつないでいる。
	ペーパーレス	文書保存のデジタル化、可能な物はPDFにしてからPCに保存。各種経費、手間削減、効率重視。裏紙をメインで使用、コピー用紙の注文を減らし、経費削減に努めている。

田島営業所		
環境目標	修理上の整理を年内中に行う	
結果	○	年末に監査がありそれに向けて整理した。足りなかった所を追加で清掃し、完了した。
営業目標	営業所を黒字にする	
結果	○	協力して作業を行い経費削減を日々意識。
活動	キャッシュレス化	振込推進により94.8%まで達成。回収率強化に努める。
	作業効率向上化	グループLINEを活用して無駄のない動きをすることができた。

福島営業所		
環境目標	コピー用紙を5%削減する	
結果	×	達成することが出来なかった。
営業目標	トラクターを10台販売する	
結果	○	一人一人の努力で達成出来た。
活動	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進した。
	働き方改革	営業時間内で効率の良い訪問活動をした。

保原営業所		
環境目標	ガソリンを100L削減する	
結果	×	デトリリーの移動が多くなり前年比101%となった。
営業目標	トラクターを11台販売する	
結果	○	12台販売で目標クリア
活動	キャッシュレス化	キャッシュレス化を推進し、12月では91.3%まで改善できた。

郡山北営業所		
環境目標	排出ゴミを5%削減する	
結果	○	コピー用紙裏面利用の徹底など全員が意識し努力することができた。
営業目標	技術料を計画達成する	
結果	○	技術料計画達成
活動	会社周辺清掃	国道沿いの緑地帯の草むしり及びゴミ拾い。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

郡山営業所		
環境目標	コピー用紙を10%削減する	
結果	×	目標を達成出来なかった。裏紙等を活用し、無駄に用紙を使用しないよう全員が意識を持ち削減出来るようにしていきたいとします。
営業目標	トラクターを10台販売する	
結果	×	コロナ禍、米価の下落の影響もあり、思うように販売推進が出来ませんでした。見込み客へ積極的に訪問活動をしていきたいとします。
活動	部品在庫の削減	不要な部品は置かず、使用しない物は即返品する。（誤発注にも注意する）
	働き方改革	有給取得の徹底。

須賀川営業所		
環境目標	ガソリン、軽油を1%削減する	
結果	○	所員が1人増えたが効率よく業務を行い削減できた。
営業目標	年間契約高を対計画100%にする	
結果	×	上期は良かったが下期に伸び悩み達成できなかった。
活動	働き方改革	1年を通して時間管理の徹底をした。

長沼営業所		
環境目標	電気使用量を4000kwh削減	
結果	×	残念ながら目標達成出来ず。
営業目標	営業所を黒字にする	
結果	○	計画達成出来ました。
活動	業務時間の効率化	残業しない、時間内に終わるようにできた（繁忙期除き）
	環境負荷削減	コピー、印刷などで裏紙の活用を徹底した。

滝根営業所		
環境目標	水道料を3%削減する	
結果	×	△1.8%、2.3m ³ の削減にとどまった。今後も整備前に泥などを極力落として節水につなげる。
営業目標	トラクターを12台販売する	
結果	×	顧客台帳を見直し、訪問計画を組んで次年度目標達成できるように行動する。
活動	二酸化炭素排出量の削減	昼休み不要電気の消灯、効率の良い営業経路を検討、実施する。

石川営業所		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	○	仕事に内容を整理し残業を減らす事で削減できた。
営業目標	利益を確保する	
結果	○	事業で作業機、技術料で利益を確保することが出来た。
活動	働き方改革	業務の効率化を図り残業をへらした。

白河中央営業所		
環境目標	水道料を2%削減	
結果	○	洗車前に泥を極力落とすことで削減できた
営業目標	資材を2000万円販売する	
結果	○	見込み客への訪問活動により目標達成できた。
活動	キャッシュレス化	キャッシュレス化の推進。

相馬中央営業所		
環境目標	電気使用量を2%削減	
結果	×	前年より工場での残業が増え使用量が増えてしまった。
営業目標	中古の販売実績を10,000千円を目標	
結果	×	台数が少なく未達に。下取と買取の推進を強化し台数確保に努める様にする。
活動	省エネ	整備工場の照明を水銀灯からLED照明へ変更。

原町倉庫		
環境目標	光熱費を0.5%削減	
結果	○	営業所や工場などこまめに消灯した。
営業目標	中古の販売実績を10,000千円を目標	
結果	×	台数が少なく未達に。下取と買取の推進を強化し台数確保に努める様にする。
活動	部品在庫の削減	長期在庫になっている部品の廃棄処分。
	美化運動による3S	営業所周辺や工場周辺の美化作業を強化。

いわき営業所		
環境目標	水道使用量を10m ³ 削減する	
結果	×	水道蛇口付近に節水表示を行い節水を呼び掛けたが、目標達成することはできなかった。
営業目標	修理収入を2281万円売上する	
結果	○	毎月、計画を意識しながら修理することによって目標を達成することができた。
活動	部品在庫削減	毎月営業所の部品在庫の確認をすることで在庫を圧縮できた。
	働き方改革	効率よく仕事をする事で残業時間を減らしている。

いわき南営業所		
環境目標	灯油を40L削減する	
結果	×	目標までいかなかったが2L削減できた。
営業目標	修理収入を1000万円売上する	
結果	○	計画的に作業をして目標達成できた。
活動	部品在庫削減	使用時に発注し在庫を減らした。
	敷地内清掃	除草作業、ゴミ拾い。

各事業所の取り組み

～事業所毎の環境目標とその評価・具体的活動内容～

登米整備工場		
環境目標	電気を5%削減する	
結果	○	意識向上に努め、目標達成できた。
営業目標	コイン精米機を90台整備再生する	
結果	×	効率化を図り、目標達成に努める。
活動	働き方改革	その日に出来る事を意識し、業務の効率化を図る。
	コピー用紙の削減	コピー用紙を両面使用し削減する。

【8】環境教育実施

[社員大会にて]

2021年12月14日（火）12時30分～16時45分

各拠点リモート接続によるテレビ会議で実施

参加人数 551名

内容 社員全員環境経営方針と環境目標を理解する。
環境方針の再確認
コンプライアンス教育の実施

結果 本年度の実績、課題の確認、来年度の経営目標の周知を行った。
また環境方針の再確認を行い、一人ひとりに環境意識を根付かせた。



【9】環境会議の実施

○営業会議

2021年1月8日（金）	年間販売促進策について
2021年2月4日（木）	新修理システムマニュアルについて
2021年3月4日（木）	ハラスメント防止規定について
2021年4月6日（火）	クロールの廃棄方法変更について
2021年5月7日（金）	繁忙期対応について
2021年6月4日（金）	ワクチン接種について
2021年7月6日（火）	アーク溶接法改正対応について
2021年8月5日（木）	感染症対策について
2021年9月7日（火）	健康診断所見について
2021年10月6日（水）	インフルエンザ予防接種について
2021年11月5日（金）	有給休暇取得について
2021年12月3日（金）	中央研修所リモート研修について

○安全衛生推進会議

- ・全拠点に衛生推進者を設置し敷地内パトロールを行う。
- ・各拠点で月1回安全衛生推進会議を実施して問題点があれば情報共有する。
- ・チェックシートを毎月提出して支社、本社へ報告を行う。

【10】環境関連法規制の
遵守状況

主な環境関連法規

Nd	法令名称	要求事項・確認内容	遵守状況
1	廃棄物処理法	適正な処理	○
		委託業者の一般廃棄物の収集運搬資格保有の確認	○
		排出量の抑制	○
		産業廃棄物の運搬、処分等の委託基準の順守	○
		マニフェストの保管義務及び確認義務	○
2	水質汚濁防止法	油流出事故時の応急処置及び県知事への報告義務	○
3	下水道法	排水設備の設置遵守	○
4	騒音規制法	規制基準内の騒音遵守	○
5	消防法及び条例	貯蔵所設置許可・変更届	○
		貯蔵所の位置、構造及び設備の技術上の基準維持	○
		危険物取扱者立会の下での取扱	○
		事故時の処置（応急処置及び消防署等への通報）	○
6	労働安全衛生法	SDS危険有害性化学物の譲渡に際し情報提供及び周知	○
7	毒劇物取締法	販売業者の県知事への登録	○
		毒劇物取扱責任者の選任、知事への届出	○
		盗難防止、在庫、飛散、漏洩等の防止	○
		貯蔵場所の表示	○
8	フロン排出抑制法	機器の設置環境・使用環境の維持保全	○
		機器点検の実施	○
		点検記録の保存（廃棄後も3年保存）	○
		業務用エアコンの漏出量等の届出	○
		廃棄時第一種フロン類充填回収業者への引き渡し	○
		フロン類引渡時、書面の交付（行程管理票）	○
		行程管理票の写しの保管	○

環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

【11】代表者による全体評価・見直しの結果

2021年度の農機事業について、経営継続補助金の恩恵を受け上期の実績は好調に推移していきました。しかしながら、米価下落、コロナの影響による外食産業の需要減、補助金終了後の反動といった要因により、農家の購買意欲の低下につながり実績を落とす結果となりました。

環境目標については、感染症対策により出張の制限、リモート会議の活用の効果により、ガソリン使用量の低減につながりました。しかし、展示会が実施できず、代替として個別の実演会の回数を増やしての対応によりトラック使用回数の増加、軽油使用量の増加につながりました。電力消費量については、毎年計画的に照明機器のLED化を進めてきた結果、削減目標を達成する事ができました。但し、CO2の排出量に関して、軽油の使用量増加と、購入電力会社の排出係数の増加により昨年よりも増加となりました。

今後については、感染状況を見ながら個別の展示会の開催、効率的な実演会実施、早期受注計画を作成し営業計画達成を目指しつつ基本的なエコ活動を継続し、持続的な環境活動を実施して参ります。

【12】環境コミュニケーション

○さなえ美化コンクールの実施

- 1. 実施運動名 「さなえ美化コンクール」
- 2. 目的 お客様のため（CS向上）、自分たちのため（ES向上）
お客様が、気持ちいい・入りやすい営業所
社員が、気持ちいい・働きやすい営業所
I S E K I ブランドイメージアップ、地域社会への貢献
快適・安心・信頼のある「おもてなし拠点」を目指す！
- 3. 実施内容 5S運動の徹底
毎年行っている「美化運動」が継続されているか
- 4. 実施結果

	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
表彰拠点	黒石	盛岡	古川	八竜	置賜中央	滝根



○初期消火訓練の実施



●実施訓練日：2021/12/24午前9時30分

●発生場所：大講堂

●原因：ストーブ故障

●対応内容

火災発生確認

所属長へ連絡と初期消火開始

対策は有効であった

○清掃活動

■実施日

2021年7月19日 午前10時

■実施場所

本社敷地内全域

草刈りの実施



○朝礼コンプラの実施

■実施日：毎週1回朝礼時

朝礼時、様々なテーマについて読み上げ周知・教育を行っております。

・コンプライアンス … 法令遵守にかかわること。

・労災防止 … ISEKIグループ内での労災事故事例を紹介し、同様の事故発生を防ぐ。

・不祥事事例 … ニュースでの出来事や起こり得る不祥事事例を紹介し、不祥事を防ぐ。

・マナーや思いやり…安全運転・健康管理・身だしなみ・喫煙等。